



ナースエコールキャラクター
エコとんぼ君

高齢者住宅新聞2023年1月25日号に掲載されました。

水道管

シオンに2017年に
な財政課題を抱えるこ
してこの課題解決に向
けて、排水を98%以上
再生循環する技術を有
するWOTAと21年に
隔監視なども通信回線
のシンクボウルから注
のようない点があるの
野 災害時に断水し
てしまった際のBCP
を

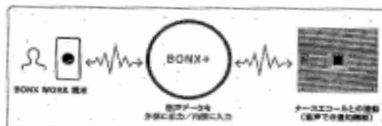
NCとインカムアプリ連携

シームレスで効率化

名電通

ナースコールの販売
などを手掛けている名
電通(名古屋)は昨
年からグループトーク
ソリューション「BO
N X W O R K」を提供
するBONX(東京都
渋谷区)と、ナースコ
ールとインカムアプリ
が連携したサービスを
共同開発している。同
社の電話設備一体型の

ナースコールシステム
「ナースエコール」か
らの呼び出しがBON
Xを通じてユーザー装
着のイヤホンマイクへ
と音声で通知され、イ
ヤホンマイクにて応
答・通話が可能となっ
た。
開発のきっかけは、
基本的にナースコール
は介護・医療現場にお
いて、ナースコール用
PHS、内線、インカ
ムが別システムでの運
用となっており、シー
ムレスな運用が困難だ
ったことだという。P
HSがスマートフォン
に置き換わっていく中
でも、ナースコール応
答とインカム機能が
別々だと運用に支障を
来すため、ナースコー
ルに込込してもインカ
ムでのグループ通話に
戻るときに再度アプリに
ログインしなくていい



▲音声通知機能のイメージ

ようなものを目指して
開発した。
本連携によりナース
コール呼出をBON
X W O R Kでのプッ
シュ通知で呼び出し、
「BONX Grip」
にて通話応答が可能。
終話後も自動的にグル
ープ通話に戻る連携を
している。

また、ナースコール
呼出を音声でBONX
WORKアプリに通知
する機能も搭載。スマ
ートフォンの画面を見
ることなく、このペ
ッドからの呼び出しな
のか把握できるように
なっている。
スマートフォンをホ
ケットから出さずにグ
ループ通話、ナースコ
ール応答が可能なた
め、介護・医療現場の
仕事の質向上とスタッ
フによる効率的なケア
に寄与する狙いだ。

商材・サービス

介護リフトの製品管理サービス開始 遠隔で使用状況を共有

日本ケアリフトサービス

介護リフト・福祉器
機の製造、販売などを
している日本ケアリフ
トサービス(兵庫県伊
丹市)は今年から、同
社の介護リフト製品